

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
232132087	健康栄養情報処理演習	上島寛之		専門	1	必修	3後期
科目の概要							
<p>管理栄養士業務では、日々の食習慣や食行動をはじめとした健康上の問題点を把握する為にアンケート調査を実施し、その結果を適切に解析・評価・フィードバックする総合的な情報処理能力が求められる。</p> <p>本科目では、DP1・2・3に記載があるように、自立した社会人として常に自己研鑽に取り組み、疾病・疾病予防・食育に関する専門知識・技能を身に付け、豊かな食生活と健康を創造することで社会に貢献することができる、建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力を修得して、職場と地域の人々と協働して課題を解決していくことができる管理栄養士の育成を目指す。具体的には、既存資料を参考に健康・栄養課題について調査を実施し、栄養士業務に関わりのある統計ソフトを用いて解析することで、管理栄養士に必要な専門的知識・技能である情報処理技術と統計の基本を修得する。また、その課程をグループ毎にまとめ、相互に発表し意見交換を行う。</p>							
学修内容				到達目標			
<p>① 倫理的配慮を踏まえて正しく情報収集を行う。</p> <p>② エクセルや統計ソフトを用いて、統計学の基礎を習得する。</p> <p>③ データにふさわしい検定法を理解する。</p> <p>④ 自作のアンケート調査結果を統計解析して、パワーポイントでの発表とレポート作成を行う。</p>				<p>① 倫理的配慮を踏まえて正しく情報収集(獲得)を行うことができる。</p> <p>② エクセルや統計ソフトを用いて、基本的な統計処理(獲得)を行うことができる。</p> <p>③ データにふさわしい検定法が理解(活用)できる。</p> <p>④ 自作のアンケート調査結果を統計解析して、パワーポイントでの発表とレポートが作成(解決)できる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	学修内容を修得するため、自発的に予習に取り組むことができる。重要点や分からない点を抽出することができる。					
	働きかけ力						
	実行力	学修内容を修得するため、予習に取り組むことができる。分からない点は、自ら調べることができる。					
考え抜く力	課題発見力	学修内容の疑問点や自身に不足している点を抽出し、その内容を解決するための自己学修ができる。					
	計画力						
	創造力	今までの知識を活用しつつ、新たな知識の獲得のための自己学修ができる。					
チームで働く力	発信力	自分の考えをまとめて発言することができる。分からないことや疑問に感じたことに対し、質問することができる。学修内容を分かりやすく整理しまとめることができる。					
	傾聴力	他者の発言に耳を傾け、必要なことは必ずメモを取る。相手の意見や伝えたいことを引き出すことができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動をせず、ルールを守ることができる。提出物を期限までに提出できる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
<p>テキスト：使用しない。プリントを適宜配布する</p> <p>名古屋市長立大学大学院医学研究科・医学部 公衆衛生学分野 【EZRを用いた統計実習】 https://sites.google.com/view/ezrstat/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0</p>							
他科目との関連、資格との関連							
<p>健康栄養情報処理演習はアップグレード科目の一部であり、今までに学修した内容を応用する。</p> <p>資格との関連：栄養士、管理栄養士、栄養教諭一種、食品衛生管理者・監視員</p>							
学修上の助言				受講生とのルール			
<p>パソコンを使うため、基礎的な能力(エクセルによる表計算やパワーポイントの操作)を身に付けておく。</p> <p>データ処理や統計解析の説明後、実際にデータを使って統計解析を行い、授業終了時に成果を提出する。</p>				<p>授業で配布する資料の予備は原則保管しない。自分できちんと管理すること。</p> <p>授業中の私語は慎み、積極的に取り組みこと。遅刻3回を欠席1回として扱う。</p>			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学 期 末 試 験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	5	①	✓	授業内で紹介した内容を理解し、自身の見解を論理的な文章で論じているかを評価する。テキスト、資料、ノート等持込不可とする。 獲得活用解決の評価割合は以下の通りとする。 知識の獲得(統計学の基礎知識)：80% 知識の活用(データにふさわしい検定を用いて解析ができる)：10% 知識の解決(解析結果をもとにQOLを向上されるための具体案が提案できる)：10%	
				②	✓		
				③	✓		
				④			
	平 常 評 価	小 テ ス ト		35	①	✓	授業内で紹介した内容を理解し、正しい回答をできるかを評価する。テキスト、資料、ノート等持込不可とする。 獲得活用解決の評価割合は以下の通りとする。 知識の獲得(統計学の基礎知識)：80% 知識の活用(データにふさわしい検定を用いて解析ができる)：10% 知識の解決(解析結果をもとにQOLを向上されるための具体案が提案できる)：10%
					②	✓	
					③	✓	
					④		
		レ ポ ー ト		35	①	✓	「評価基準表(ルーブリック)」を用いて、レポートを評価する。レポート作成に関する説明の際に「評価基準表(ルーブリック)」を掲示する。なお、提出期限までにレポートを提出しなかった場合は、当該評価配点は0点とする。 獲得活用解決の評価割合は以下の通りとする。 知識の獲得(統計学の基礎知識)：10% 知識の活用(データにふさわしい検定を用いて解析ができる)：45% 知識の解決(解析結果をもとにQOLを向上されるための具体案が提案できる)：45%
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
		成 果 発 表 (プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン ・ 作 品 制 作 等)		15	①	✓	相互評価を点数化し7点、教員の評価を8点の15点満点とする。 なお、プレゼンテーションの相互評価は、他を評価し、他から評価されることにより、自班及び自己の優れた点と問題点をよく認識できることが目的である。 評価項目については、プレゼンテーションの事前に発表する。 獲得活用解決の評価割合は以下の通りとする。 知識の獲得(統計学の基礎知識)：10% 知識の活用(データにふさわしい検定を用いて解析ができる)：10% 知識の解決(解析結果をもとにQOLを向上されるための具体案が提案できる)：80%
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
学 修 行 動	社 会 人 基 礎 力 (学 修 態 度)		10	①	✓	(主体性) 予習により、学修内容の要点をまとめることができる。 (実力) 予習により、学修内容の不明な点について調べることができる。 (課題発見力) 学修内容の疑問点や不足している点を抽出することができる。 (創造力) 学修した内容を基に、問題を作成できる。 (発信力) 学修内容を分かりやすく整理しまとめることができる。疑問点や質問に対して自分の考えを発信できる。 (傾聴力) 話す相手に意識を向け、必要なことはメモを取る。 (規律性) 提出物を期限までに提出できる。受講態度によって1-2点を減点する。	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S(秀)は、データ集計および統計解析を的確に行うことができ、その結果を正確に読み取ることができる。自ら率先して課題を見付け、調査、集計、統計解析を行うことができる。得られた成果を的確にまとめ、発表することができる。他のグループの発表に対して、積極的に意見が出せる。</p> <p>A(優)は、上記データ集計および統計解析を理解・活用し、発表およびレポートを作成することができる。</p>	<p>データ集計および統計解析を行うことができ、その結果を読み取ることができる。自ら課題を見付け、調査、集計、統計解析を行うことができる。得られた成果をまとめ、発表することができる。他のグループの発表に対して、意見が出せる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・オリエンテーションと身体計測 ・データ整理の基礎 (1) データの種類と代表値	講義・グループワークとディスカッション (google meet)	健康情報処理演習の授業概要について理解している データの種類と代表値について理解している	(予習) シラバスを読んできると (復習) 授業内容を整理し、まとめる	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	・データ整理の基礎 (2) 集団の調査方法	講義・グループワークとディスカッション (google meet)	集団の調査方法を理解している	(予習) 集団の調査方法について検索して調べてくる (復習) 授業内容を整理し、まとめる	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	・データ整理の基礎 (3) 図表作成と読み取り方	講義・グループワークとディスカッション (google meet)	データに応じた図表を作成することができる	(予習) 図表の作成方法について検索してきてくる (復習) 授業内容を整理し、まとめる	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	・検定・解析(1) 検定の理論と捉え方	講義・グループワークとディスカッション (google meet)	授業内で紹介した用語を1つ以上説明できる	(予習) 検定について検索してきてくる (復習) 授業内容を整理し、まとめる	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	・検定・解析(2) 対応のない検定の方法	講義・グループワークとディスカッション (google meet)	資料を見ながら対応のない検定を行うことができる	(予習) 検定について検索してきてくる 名古屋市立大学 EZRを用いた統計実習に目を通してきてくる (復習) 授業内容を整理し、まとめる	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	・検定・解析(3) 対応のある検定の方法	講義・グループワークとディスカッション (google meet)	資料を見ながら対応のある検定を行うことができる	(予習) 検定について検索してきてくる 名古屋市立大学 EZRを用いた統計実習に目を通してきてくる (復習) 授業内容を整理し、まとめる	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	・アンケート調査(1) アンケート調査の概要	講義・グループワークとディスカッション (google meet)	授業内で紹介した用語を1つ以上説明できる	(予習) 論文を検索し、既存のアンケート票を検索してきてくる (復習) 授業内容を整理し、まとめる	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	・アンケート調査(2) 調査票および同意書の作成	講義・グループワークとディスカッション (google meet)	アンケート調査票を作成させることができる	(予習) 論文を検索し、既存のアンケート票を検索してきてくる (復習) 授業内容を整理し、まとめる	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・アンケート調査(3) 調査の実施	講義・グループワーク とディスカッション (google meet)	アンケート調査を実施 することができる	(予習) アンケート調 査の依頼方法を考えて くる (復習) 授業内容を整 理し、まとめる	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	・アンケート調査(4) 調査結果の集計・解 析①	講義・グループワーク とディスカッション (google meet)	アンケート結果を集 計・解析し、データを 要約することができる	(予習) 調査票の集 計・解析方法を整理す る (復習) 効率の良い集 計解析方法を整理する	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	・アンケート調査(5) 調査結果の集計・解 析②	講義・グループワーク とディスカッション (google meet)	アンケート結果を集 計・解析し、データを 要約することができる	(予習) 調査票の集 計・解析方法を整理す る (復習) 効率の良い集 計解析方法を整理する	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	・アンケート調査(6) 発表準備	講義・グループワーク とディスカッション (google meet)	発表練習に取り組むこ とができる	(予習) 発表内容を確 認しておく (復習) 練習において 生じた問題点を解決し ておく	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	発表・まとめ(1) アンケート結果の発 表①	発表(google meet)	調査結果をグループに てパワーポイントで発 表できる 発表に対し意見や質問 ができる	(予習) グループで発 表の練習を行う (復習) 発表内容をふ りかえり、指摘された 点を理解しておく	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	発表・まとめ(2) アンケート結果の発 表②	発表(google meet)	調査結果をグループに てパワーポイントで発 表できる 発表に対し意見や質問 ができる	(予習) グループで発 表の練習を行う (復習) 発表内容をふ りかえり、指摘された 点を理解しておく	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	まとめ・フィードバッ ク(オンデマンド)	動画および資料等の配 信による講義および フィードバック 配信された資料をもと に自身の振り返り (Google foams)	相互評価の結果をもと に改善点を1つ以上挙 げることができる	(予習) これまでの演 習内容をふりかえり、 要点をまとめておく (復習) これまでの配 布資料を確認し、内容 の理解を深める	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力